

図書館通信

令和3年4月
東広島市立磯松中学校図書館

入学、進級おめでとうございます。



今年度もここで学ぶ生徒のみなさんと教職員の方々のために、楽しい読書と学びの両方を磯松中学校図書館は応援します。本を借りるときも借りないときも、うれしいときもかなしいときも、どんなときでも、どうぞ図書館へ来てみてください。

学校図書館の利用方法

- 貸出時間:給食配膳時間(12:20~40)・昼休憩
ほか学校司書がいるときは対応します。(おもな開館時間10時~14時)
 - 貸出冊数:1人 5冊 ★禁帯出ラベルの本は原則貸出できません。
 - 貸出期間:2週間
 - 返却:図書館カウンターへ持ってきてください。
閉館時は職員室前の返却BOXへ返します。
 - 予約・リクエスト:読みたい本が貸出中のときは、予約できます。
また図書館にない本はリクエストすることができます。(購入の参考にします。)
- ◇ 本は大切にしましょう。返却時、しおり(ひも)は、本の中に「し」の字にしまってください。
 - ◇ 図書館の掲示板には、この「図書館通信」のほかにも市内図書館の「図書館だより」・「YA通信」や毎週発行の「空想科学図書館通信」、毎日気になる「給食献立表」も掲示しています。
 - ◇ 図書館では、みなさんのプライバシーを守ることを約束します。また、本のことや調べものことなどでわからないことがあれば、気軽に学校司書に声をかけてくださいね。



4/23~5/12 こどもの読書週間 ~ いっしょによもう、いっぱいよもう ~
図書館イベント企画「読書ビンゴ」がはじまります!

読んだ本の背ラベルにある分類番号でビンゴをします。

期 間:4/23(金)~5/21(金)

参加方法:

- ①貸出時カウンターで「読書ビンゴ」のカードを配布
 - ②読み終わった返却時にカウンターでスタンプを押してもらう。
- ☆ビンゴが完成したら美術部デザインのしおり、ブックカバーをプレゼントします。
どうぞお楽しみに。



いろんなジャンルの本と出会えますように!

今月の展示



□ 今月の作家 はやみね かおるさん

今月の作家は『都会のトム&ソーヤ』シリーズでみなさんにも人気のはやみねかおるさんです。小説を読むようになったのは、小学校に入学してから。「シャーロック・ホームズ」シリーズをはじめとする推理小説をよく読んだそうです。小学4年生に小説家になりたいと思いはじめ少しずつ書きはじめます。中学生の頃に大学ノートに長編を書き上げる一方で、エンジニアになって世界最速のオートバイを作りたいと思っていました。高校生には小説家を目指し大学時代は新人賞に何度も応募しました。大学卒業後は小学校の先生になり14年間続けました。45分の授業がいつも40分で終わってしまうので、残りの5分に星新一さんのショートショートを読んであげると大好評でした。試しに自分が昔書いた物語を読むと「今日のはおもしろくなかった」と子どもたちに言われたときがあり、悔しくなり夜な夜な子ども向けの童話を書き続けます。兼業作家生活のはじまりです。子どもたちに真剣勝負とは何かを身をもって伝えるために、「落選したら二度と小説は書かない」と講談社の新人賞へ応募。『怪盗道化師』で見事新人賞を受賞します。小説家をめざす人に伝えたいのはとにかく「ガッツだ」「もし才能が足りていなかったらガッツしかないし、ガッツがなければ書きつづけることはできません」と伝えています。

(講談社青い鳥文庫HPはやみねかおるインタビュー前編後編より・検索日 R2/4/9)

913 八 『奇譚ルーム』 朝日新聞出版 アガサ・クリスティー「そして誰もいなくなった」などミステリーが好きな人にもおすすめ!

10人のゲストが奇譚を語りあうために集まったSNSの仮想空間「奇譚ルーム」。突然、発言主不明のふきだしが現れる。「わたしは殺人者。これからきみたちをひとりずつ殺していくのだよ…」殺人者とはいったい誰なのか?(TRC-MARCより抜粋)

□ 虹始見(にじはじめてあらわる)

「虹」は夏の季語ですが、春になってはじめての虹を「初虹(はつにじ)」といい春の季語です。二十四節気七十二候では、4/14~19頃は春に虹が見え始めるこの時期を「虹始見」といいます。図書館でも本で虹をつくってみました。図書館の虹もきれいですよ。



(配布用は白黒ですみません。「図書館通信」は磯松中学校ホームページに掲載しています。こちらでカラー写真をご覧ください)



磯松中学校ホームページ

□ 部活動応援します!

780 □ 『マンガでわかるメンタルトレーニング』児玉光雄著 SBクリエイティブ サイエンスアイ新書

783 イ 『メザトレ! シリーズ『卓球のメザトレ!』高橋書店ほかソフトテニス、野球など。